

令和6年4月19日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] オキサリプラチンの血管痛に対するトラマドールの有用性の検討

[研究責任者] 川口文彦

[研究の概要] オキサリプラチンは胃癌及び大腸癌の術後補助化学療法、切除不能進行・再発化学療法として繁用されている。本薬剤は末梢点滴により血管痛が生じ、患者様の苦痛は強い。現在まで血管痛に対するオキシコドンの有用性は報告されているが、規制医薬品のため安易に使用できない。そこでオキシコドンと同じオピオイドであるが、規制医薬品ではないトラマドールに着目し、その血管痛に対する有用性を後方視的に調査する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

胃癌及び大腸癌の患者様で、2022年04月01日から2025年03月31日の間にオキサリプラチンによる治療を受けた方

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体：下記のカルテの情報

年齢、性別、治療法、トラマドール服用前後のNRS、トラマドールの副作用、トラマドール服用時間、血管痛出現のコース数、オキサリプラチンの投与量

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2025年3月31日まで

[研究の発表]

●第 16 回日本がん薬剤学会(JSOPP)学術大会

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

薬剤科 薬剤師 川口文誉 (研究責任者)

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上